

【 諮 問 理 由 】

上下水道事業の経営にあたっては、「質の高い上下水道サービスを提供し続けること」を基本理念に、10年間の経営の基本計画である「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」と5年間の具体的な取組内容を定めた「実施計画」に基づき、より一層の経営健全化と市民サービスの維持・向上に努めています。

事業を取り巻く経営環境は、人口減少等に伴う水需要の低迷から収益の減少が避けられないだけでなく、物価や電気料金等が高騰した影響により、建設投資や維持管理に必要な費用が増大するなど、大変厳しい状況にあります。

こうした中であっても、市民生活や社会経済活動に欠くことのできないライフラインである上下水道として、健全経営を維持しながら、施設の強靱化や危機管理体制の強化、人材確保・育成など、様々な課題に果敢に取り組んでいかなければなりません。

来年度には、現行の「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」及び「後期実施計画」が計画期間の最終年度を迎えることから、今後も理想の姿の実現をめざした新たな経営の基本方針を定める必要があります。策定に当たっては、これまでの取組を検証する中で、国の上下水道政策や市の総合計画などを踏まえるとともに、特に水道事業においては、新たな料金体系・水準のもと、財政規律を堅持しながら、計画的な施設整備が求められています。

つきましては、将来にわたって安心・安全な上下水道サービスを提供し続けるという上下水道局の使命を果たすため、持続可能な経営基盤のさらなる強化や施設の強靱化などに資する中長期的な経営の基本計画となる、次期「福山市上下水道事業中長期ビジョン（経営戦略）」及び「前期実施計画」の策定について、貴審議会のご意見を賜りたく、諮問いたします。